

美しい森林づくり推進国民運動について

経緯

- 19年 2月 9日 閣僚懇談会での総理指示「政府一体となって『美しい森林づくり』に取り組んでいく必要がある」
- 2月23日 内閣官房長官主宰の「美しい森林づくりのための関係閣僚による会合」
- 3月29日 第1回関係省庁連絡会議(議長:内閣官房副長官補)
- 6月 1日 第1回「美しい森林づくり全国推進会議」(代表:出井伸之クオインタムリープ(株)代表取締役)の設立
全国推進会議と内閣総理大臣との意見交換会
- 7月 6日 第2回関係省庁連絡会議
- 10月 2日 地球温暖化対策推進本部「京都議定書目標達成計画の見直しに向けた基本方針」において、森林吸収源対策として「美しい森林づくり推進国民運動」の展開を決定
- 12月 9日 国民対話「若林大臣と語る希望と安心の国づくり」
「美しい森林づくり～国民一人ひとりが支える森林吸収源対策～」をテーマに公募による参加者と意見交換
- 20年 3月 6日 福田総理に「美しい森林づくり推進国民運動」の取組状況を報告
- 3月28日 京都議定書目標達成計画の全部改定
「第3章 目標達成のための対策と施策 第2節 地球温暖化対策及び施策 1 温室効果ガスの排出削減、吸収等に関する対策・施策 (2) 温室効果ガス吸収源対策・施策 ① 森林吸収源対策」において、「2007年度から6年間で330万haの間伐の実施等を目標とする『美しい森林づくり推進国民運動』を幅広い国民の理解と協力の下に展開する」を閣議決定
- 6月27日 経済財政改革の基本方針2008「低炭素社会の構築」
「『美しい森林づくり推進国民運動』の展開等を通じた森林の整備・保全、木材利用等の森林吸収源対策を加速化」を閣議決定
第2回「美しい森林づくり全国推進会議」(来賓:福田総理、若林大臣)

運動目標

- ① 毎年55万ha、計330万haの間伐を推進(京都議定書森林吸収目標の達成)
- ② 更に、100年先を見据え長伐期化、針広混交林化、広葉樹林化等多様な森林づくりを推進

推進体制

美しい森林づくりのための関係閣僚による会合

- 官房長官主宰により必要に応じて開催
- 運動の基本方針の決定

政府全体で取組むメッセージを国民に発信

「美しい森林づくり推進国民運動」に関する関係省庁連絡会議
(関係省庁)

- 内閣官房
- 総務省
- 文部科学省
- 厚生労働省
- 経済産業省
- 国土交通省
- 環境省
- 農林水産省

農林水産省「美しい森林づくり推進国民運動」推進本部

○本部長：農林水産大臣

林野庁「美しい森林づくり推進国民運動」実行本部

○本部長：林野庁長官



美しい森林づくり全国推進会議

- 代表:出井伸之(クオインタムリープ代表取締役)
- 事務局長:宮林茂幸(東京農業大学教授)
- 設立発起人:134人
- 構成団体:(社)経団連、(社)日本医師会、(財)ポニーアスカウト日本連盟、地方6団体、(財)日本プロスポーツ協会、主婦連合会 など70団体・企業

(平成20年5月現在)

美しい森林づくり地方推進組織

○地方レベルの産業界、環境団体、教育団体、医療団体、労働団体、NPO等各界の団体により構成

美しい森林づくり地方推進組織

森林ボランティア活動、企業による森林づくり、森林環境教育、木づかい運動等を展開

運動内容

- ◎森林所有者に対する取組み
 - ・農山村地域での働きかけ(森林組合を中心に、自己所有林の現状把握と具体的施策計画の策定の推進)
 - ・不在村者(327万haを所有)に対する「自分の山再発見運動」の呼びかけ
- ◎幅広い国民の参画
 - ・民間企業に対する協力の呼びかけ
(社内外ボランティアの森林づくり、自社所有林の整備による森林づくり、基金等を活用した森林づくりの推進)
 - ・NPOと連携した取組
(森林ボランティア活動への国民参加の呼びかけ、森林環境教育の推進)
 - ・農山村住民への働きかけ
(里山整備の推進)
- ◎「木づかい運動」の展開
 - ・国産材利用の拡大

「美しい森林づくり推進国民運動」の位置づけ

1 京都議定書目標達成計画

(1) 閣議決定：平成20年3月28日全部改定

(2) 内容：

第3章 目標達成のための対策と施策

第2節 地球温暖化対策及び施策

1. 温室効果ガスの排出削減、吸収等に関する対策・施策

(2) 温室効果ガス吸収源対策・施策

① 森林吸収源対策

(一部抜粋)

→ 間伐等の森林整備等の加速化のための支援策を推進することとし、横断的施策の検討状況等も踏まえつつ、新たに森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法の制定や、2007年度から6年間で330万haの間伐の実施等を目標とする「美しい森林づくり推進国民運動」を幅広い国民の理解と協力の下に展開するなど以下に示す施策を通じ、森林・林業基本計画の目標達成に必要な森林整備、木材供給、木材の有効利用等を官民一体となって着実かつ総合的に推進する。

○健全な森林の整備

○保安林等の適切な管理・保全等の推進

○国民参加の森林づくり等の推進

ア 「美しい森林づくり推進国民運動」の展開等を通じた、企業等による森林づくりの参加促進を始めとする、より広範な主体による森林づくり活動の推進

○木材及び木質バイオマス利用の推進

2 経済財政改革の基本方針2008（骨太の方針）

(1) 閣議決定：平成20年6月27日

(2) 内容：

第3章 低炭素社会の構築

1. 低炭素社会構築のための行動計画

【改革にポイント】

【具体的手段】

(1) 低炭素社会の構築に向けた行動計画の策定

(2) 京都議定書目標の確実な達成

→ ・「美しい森林づくり推進国民運動」の展開等を通じた森林の整備・保全、木材利用等の森林吸収源対策を加速化する。

美しい森林づくり推進国民運動の取組状況について

1 運動の加速化

本年4月に農林水産省「美しい森林づくり推進国民運動」推進本部（本部長農林水産大臣）のもと、林野庁に実行本部を設けて推進体制を強化。

① 間伐推進のための現場への働きかけ

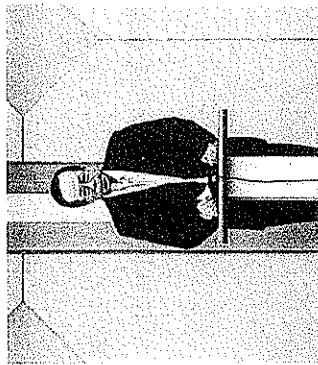
② 国民世論の形成

の推進方針を設定して強力に展開。

2 美しい森林づくり全国推進会議

6月27日、福田総理・若林農林水産大臣等を来賓に、美しい森林づくり全国推進会議が開催。（別紙参照）

福田総理から「美しい森林づくりを通じて低炭素社会の実現」について呼びかけがあり、美しい森林づくり全国推進会議は具体的な行動に移していくことを確認。



第2回 美しい森林づくり全国推進会議



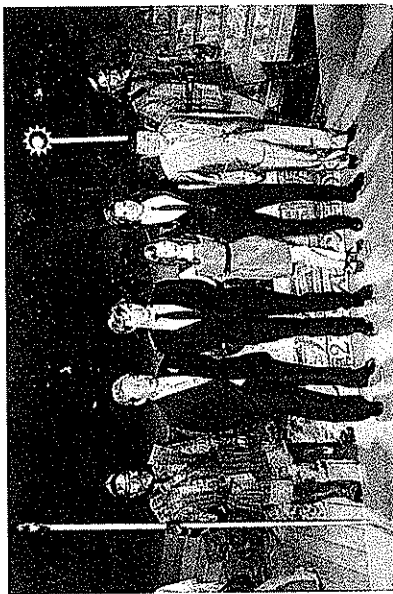
3 デイズニー等による美しい森林づくりの応援

(1) デイズニー及び劇場運営4社（ティ・ジョイ、ワーナーマイカル、109シネマズ、ユナイテッドシネマ）が、5月21日に公開された映画「ナルニア国物語第2章カスピアン王子の角笛」に連動して、「美しい森林づくり推進国民運動」を応援する各種の取組を「美しい森林づくりキャンペーン」として実施中。

(2) 具体的には、以下のような取組を実施。

- ① 「美しい森林づくりキャンペーン」の名を冠したポスター約3万枚
- ② 「ナルニア国物語」主演俳優が緑の羽根をつけた映像の劇場での放映
- ③ 「美しい森林づくりキャンペーン」に賛同する企業等によるイメージ映像の放映やポスターの掲示

(3) さらに、5月20日に行われたジャパンプレミア試写会では、グリーンカーペットやナルニアの森を模したステージが設置されるとともに、キャンペーンの一環として、若林農林水産大臣と「美しい森林づくり全国推進会議」出井代表等が招待され、出席したところ。



俳優陣と並ぶ若林大臣と出井代表（プレミア試写会）

4 全国キャラバンの展開

「美しい森林づくり推進国民運動」への幅広い参画の促進を図るため、省幹部が全国キャラバンを実施。

地方公共団体のみならず、林業従事者や一般市民に対しては本運動への協力を要請。

【若林大臣と語る希望と安心の国づくり】



「美しい森林づくり～国民一人ひとりが支える森林吸収源対策～」をテーマに若林大臣が京都にて一般参加者と意見交換を実施。

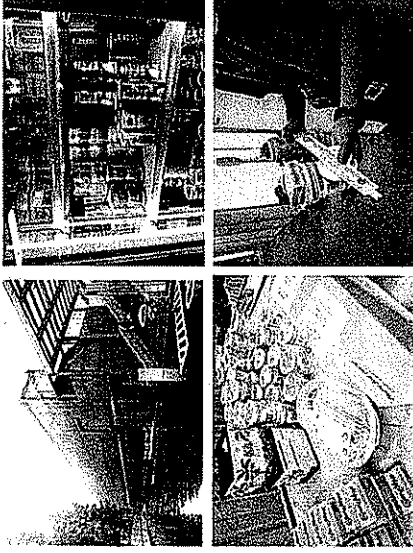
5 企業による美しい森林づくり活動

企業等による森林づくりを促進するため、「企業の森づくりフェア」を開催。東京と大阪の会場で延べ約220社が参加し、都道府県の担当者らと活発に情報交換。

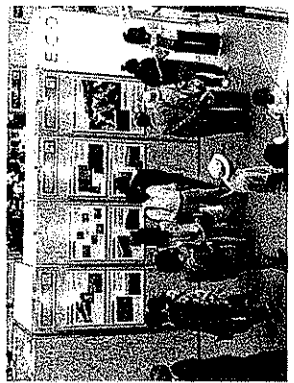


6 洞爺湖サミットにおける間伐材等国産材利用推進の取組

洞爺湖サミットのメデアセンタ―外壁に間伐材集積材を利用するとともに、訪れた内外の関係者に「美しい森林づくり」に貢献するための旨を英語併記した間伐材利用割り箸やカートカン飲料などを提供。



【環境フェア in KOBE】



洞爺湖サミットのプレイベントとして、地元自治体や商工団体と環境省、農林水産省、経済産業省、国土交通省が連携して開催された本イベントに、「美しい森林づくり推進国民運動」のブースを設置し、国内のみならず世界に向けて情報発信。

(九州7県知事と九州森林管理局長)

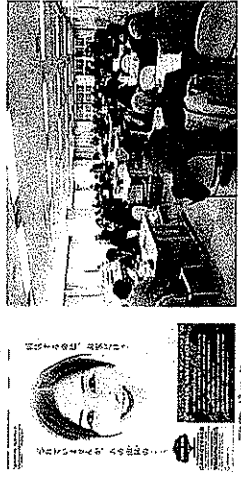
【九州の森林づくりに関する共同宣言】



美しい森林づくりに向けた森林整備の推進等各県と国有林が連携して取り組むことを宣言。

7 不在村森林所有者対策

不在村森林所有者に対し、「ふるさと森林会議」を開催し森林整備を働きかけるとともに、全国の司法書士に啓発ポスターを配布するなど、山林相続手続きの際に森林整備を働きかけ。



ふるさと森林会議会場の様子

啓発ポスター

「美しい森林づくり全国推進会議」(6月27日 全国都市会館)

(来賓)内閣総理大臣、農林水産大臣等

開会 15:00~16:00



活動報告

出井伸之(元ソニー会長)代表挨拶

発起人のコメント

- 米長邦雄(日本将棋連盟会長)
- 土橋正幸(マスターズリーグ)
- 江夏 豊(マスターズリーグ)

各構成団体

- 経済界における取組み
(日本経済団体連合会)
稲野博行(東京電力副社長)
- 地方における取組み
(京都モデラルフオレスト協会)
小石原範和(京都府副知事)
- 子供たちの活動
(ガールスカウト日本連盟)
石井直子(会長)



子供たちからのプレゼント
(子供会連合会・ガールスカウト)

総理からの呼びかけ

「低炭素社会の構築が広く定着するよう、美しい森林(もり)づくりに取り組んでほしい。」

(全国推進会議の応答)

7月7日のクールアース・デーにあわせて

- ①日本の森林で育った木を使う
- ②身近な緑を大切に

など、美しい森林づくりに向けた行動をおこす。

構成団体(出席者200名)	
(社)日本経済団体連合会	(社)日本将棋連盟
(社)経済同友会	(社)日本医師会
(社)経団連	(社)日本歯科医師会
(社)日本建設業連合会	日本生活協同組合連合会
全国同業連合会	主婦連合会
全国市町村会	労働者福祉中央協議会
全国商工大会	(財)日本労働組合総連合会
全国農協連合会	(社)日本女子プロゴルフ協会
全国農協同組合中央会	(社)住宅生産団体連合会
全国農協協同組合中央会	(社)日本建設業団体連合会
全国農協協同組合連合会	(社)全国建設業協会
日本チェーンストア協会	(社)日本観光協会
(社)日本フードサービス協会	(社)全国旅行業協会
(社)水日本水産会	(社)日本ソーリズム産業団体連合会
全国漁業協同組合連合会	(社)金日本トヨタクラブ
(財)食品産業センター	特定非営利活動法人森づくりフォーラム
(社)全国子ども会連合会	(財)国立公園協会
全国都道府県教育委員会連合会	(財)自然公園協会
(財)ホーイスカウト日本連盟	(財)林野村協会
(社)ガールスカウト日本連盟	(財)日本鳥獣保護連盟
(財)日本レクリエーション協会	(財)日本環境教育フォーラム
(社)アシックス	森を育む新緑飲料製造普及協議会
(株)一糸工業店	日本の森を育てるネットワーク
ワオルト・デザイン・ジャパン	(株)高島屋
(株)をん製作所	夏野インキ(株)
小川工業(株)	東芝テック(株)
特定非営利活動法人環境リレーシ	(財)新市産山産物流通活性化機構
(株)キャブライ	日本コムシス(株)
五城目町(秋田県)	森業急便運輸(株)
(株)ジンジャーパン	(株)ハートダイナムホールディングス
(株)ジャパンエナジー	日立電子サービス(株)
(株)スター	(株)百五銀行
	(株)平和堂

美しい森林づくり全国推進会議



美しい森林づくりのための行動宣言



運動の主旨

活動内容

発起人名簿

招待・構成団体

事務局

Column 「森林を語る」第3回 BackNumber

野外活動を通して自然と共生するガールスカウト日本連盟が担う

「森林資料による森林づくり」を更新しました。(08.07.11) NEW
「美しい森林づくり」のための「美しい森林づくり」のための活動宣言を「更新」しました。(08.07.09) NEW
「森林を語る」を「更新」しました。(08.07.08) NEW
「森林資料による森林づくり」を「更新」しました。(08.07.08) NEW
「森林資料による森林づくり」を「更新」しました。(08.07.08) NEW

構成団体による「美しい森林づくり」

構成団体による「美しい森林づくりに向けた取組み」をご紹介します。



林野庁
環境省
国土交通省
農林水産省

第2回「美しい森林づくり全国推進会議」

平成20年6月27日



写真をクリックすると拡大写真になります。

平成20年6月27日、福田総理は都内の全国都市会館で開催された、第2回「美しい森林(もり)づくり全国推進会議」に出席しました。

「美しい森林づくり全国推進会議」は、官民一体となって取り組んでいる「美しい森林づくり推進国民運動」を民間から推進するために設立された組織で、昨年6月には第1回会議が開催され、「伝えたい木の文化、残したい美しい森」を合言葉にして行動宣言が採択されています。

福田総理は挨拶で、「環境の面から言っても大事な森林、これをぜひ皆様方の手によって育てていきたいと、心から願っております。現在、美しい森林づくり全国推進会議の皆様が取り組んでいらっしゃる、植樹、間伐といった森林整備、国産材利用といったような多面的な、色々な観点からの運動、活動をぜひ強化していただきたいと思っています。政府もこれから、一生涯命環境の問題に取り組んでまいります。その中で森林を守ることは政府の仕事としても大事なことであります。皆様方と一緒に美しい日本を作っていくまいしょう。」と述べました。

また、福田総理から、7月7日を国民全体で環境のことを考えていただくため「クール・アース・デー」とし、ぜひ皆さんも環境にいいことばは何かしようかと考えていただい、との呼びかけがありました。福田総理のこの呼びかけを受け、「美しい森林づくり全国推進会議」では、「クール・アース・デー」に合わせ、身近な緑を大切にするなど身の回りの回りでできることから美しい森林づくりに向けた行動を起こすとともに、多様な生き物の住む美しい森林づくりを進め、これを未来に引き継いでいくことを誓います。」との活動宣言を行いました。

【関連リンク】

「美しい森林づくり推進国民運動」(林野庁)

【総理の動き一覧へ】

〔平成20年7月3日(木)〕

美しい森林づくりニュース〈NO.84〉

～ 伝えたい木の文化、残したい美しい森 ～

発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境係 企画調整係 山口
Tel: 03-3502-8111 (内線0216) 03-3501-3845 Fax: 03-3502-2887
Shobun@forest.go.jp
ご意見、ご質問は → <http://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/Shobun@forest.go.jp>
バックナンバーは → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushi/inori/dokuri/news.html>

◎ 第2回「美しい森林づくり全国推進会議」を開催 全国都市会館大ホール(東京)

一 福田総理を来賓に招き、構成団体等から活動報告を実施

第2回 美しい森林づくり全国推進会議



全国子ども会議会堂、ガールスカウト日本連盟から代表の子どもたちによる活動報告を聞く福田の方々と参加者

6月27日(金)、東京都千代田区・全国都市会館において、第2回「美しい森林づくり全国推進会議」が、発起人及び構成団体等より170名の参加を得て開催されました。

昨年6月1日に設立された全国推進会議の第2回目となる会議で、出井伸之代表(クオインタムリープ副代表取締役)挨拶、若林農林水産大臣の来賓挨拶に続いて、発起人等を代表し、米長邦雄氏(日本将棋連盟会長)、土橋正幸氏(プロ野球マスターズリーグ)、江夏豊氏(同)よりコメントをいただきました。

また、構成団体等の活動報告として、経済界における取組を狩野日本経済団体連合会環境安全委員会地球環境部会長、地方における取組を小石原京都モデルフォレスト協会副理事長、子どもたちの取組を石井ガールスカウト日本連盟会長よりそれぞれありました。

その後、会議の途中に福田総理大臣が出席し「クールアース・デー」の取組みに参加することについて呼びかけがあり、最後に子どもたちによる活動宣言を行い会議を終了しました。

多くの出席者からの発言及び活動報告がありましたので、今号より複数回に分けてご紹介いたします。今回は、出井代表と来賓出席の福田総理の挨拶をご紹介します。(一部抜粋)

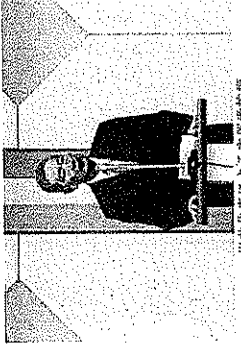
◇ 出井代表挨拶

最近では、洞爺湖サミットのことが話題になっており、地球温暖化防止策というものにも、森林や林業分野に関して大きなディスカッションが洞爺湖サミットで行われると考えております。私、方々旅しますと、日本はやっぱり世界に冠たる森林国だと思えます。また、森林や林業分野でリーダーシップを世界で取ってきていることが、非常に重要だと思えます。

日本の森・山は本当にすばらしいが、これは単に放置してあっただけ受け身である。パッシブな森というのではダメで、手を入れていかないとダメだ。これをアクティブな森にしていかないとダメだ。美しい森林づくりというものが、基本的にこの森を大切にしようとする全国推進会議のポイントだと思えます。

昨年、第1回美しい森林づくり全国推進会議を開催し、行動宣言を採択しました。幅広い国民の参加を得ながら多様で活力のある森林づくりを進めるなどの6つの行動(下記参照)に取り組むことになっております。

本日は、各構成団体から具体的な取り組みについて報告があるのと伺っており、出席の皆さんにおかれども、この機にもう一度「美しい森林」というものを考え、「美しい日本」というものを考え直すことで、改めて森の大事さを認識することとしたいと思います。ありがとうございます。



出井代表による主催者挨拶

第2回 美しい森林づくり全国推進会議



◇ 美しい森林づくりのための行動宣言(抄)(平成19年6月1日採択、6つの行動)

- 1 幅広い国民の参加を得ながら多様で活力のある森林づくりを進めます。
- 2 科学技術を生かした新たな利用開発を行うなど国産材の活用に取り組みます。
- 3 快適で、環境にもやさしい「木のあふる」を「国産材を使うくら」を広げていきます。
- 4 都市と山村の交流・協力に努めます。
- 5 森林づくりを通じて、環境と人々を励ますボランティア活動を促していきます。
- 6 多様な生物の保全と次世代を担う青少年の環境教育に力を注ぎます。

◇福田総理大臣挨拶

只今、ガールスカウトの皆さんの活躍ぶりをご紹介いただき、森林の下刈り、枝打ちや間伐などを行われていることを知り、心強く思いました。

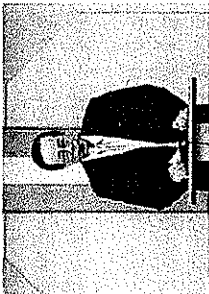
森林の大事さが、最近特に言われるようになり、環境の問題が理由として挙げられれています。日本は森林大国であり、森林大国を将来にまで続けていかなければ、日本の環境は守れないと言われており、新しい目で森林を見直す時が来たわけです。また、最近輸入木材が減ってきていると聞き、木材が輸入できなくなると、環境のこともあり、国内でその木材を造り出していかなくてはならず、やはり森林は大事であり、山林を大事にしなければいけません。皆さんと同様私も思っています。

7月7日から地球温暖化問題が主要テーマとなつた北海道洞爺湖サミットが開かれます。サミット主催国として世界をリードする立場で、また、「自然との共生」という理念をその文化・伝統の中に有する国として、低炭素社会の実現に向け、国民一人ひとりが具体的な行動を起こすときとであると考えています。

美しい森林づくり全国推進会議の皆様方が取り組まれている植樹や間伐などの森林整備や、国産材の利用については、国民が主役の運動・活動として、是非強化していただきたい。

このような取組が広く世の中に定着するよう、7月7日の「クールアース・デー」を中心に、皆様が更なる取組み・運動を展開され、地域社会や学校・職場などで、美しい森林づくりを通じた低炭素社会の大切さが伝わり、その実現を目指す取組みが日本全国に広がっていくことを期待しています。

政府としても、将来の世代からも高く評価されるものとなるよう、地球温暖化防止のための間伐の推進、国産材の利用などの取組みを皆様とともに推進していきたいと考えています。



保潔業社会の発展を呼びかける福田総理



子どもたちからプレゼントを受け取る福田総理

○活動宣言

わたしたちは、7月7日のクールアース・デーにあわせて、一人ひとりが、日本の森林で育った木を使ったり、身近な森を大切にするなど、身の回りのできることから、美しい森林づくりに向けた行動を起こしたいと思えます。

そして、地球温暖化を防止、清らかな水を育み、私たちの暮らしを災害から守り、多様な生き物が住む美しい森林づくりを進め、これを未来に引き継いでいくことを誓います。

※ 「美しい森林づくりニユース」のメールアドレスの配信を始めています。

登録はこちらから → <http://www.rinyu.maif.go.jp/seisaku/utsukushimori/duikuri/mail.html>